

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成20年1月17日(2008.1.17)

【公表番号】特表2007-513654(P2007-513654A)

【公表日】平成19年5月31日(2007.5.31)

【年通号数】公開・登録公報2007-020

【出願番号】特願2006-542632(P2006-542632)

【国際特許分類】

<b>A 6 1 L</b>	<b>2/18</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 0 2 C</b>	<b>13/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>B 6 5 D</b>	<b>65/02</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>B 6 5 D</b>	<b>81/24</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>B 6 5 D</b>	<b>85/38</b>	<b>(2006.01)</b>

【F I】

<b>A 6 1 L</b>	<b>2/18</b>	
<b>G 0 2 C</b>	<b>13/00</b>	
<b>B 6 5 D</b>	<b>65/02</b>	<b>E</b>
<b>B 6 5 D</b>	<b>81/24</b>	<b>D</b>
<b>B 6 5 D</b>	<b>85/38</b>	<b>B</b>

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月22日(2007.11.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一種又は二種以上の界面活性剤及びポリ(ヘキサメチレンビグアニド)を含有するレンズ手入れ用液剤を、ポリエチレンテレフタレート製の容器で包装することを含んでなる、レンズ手入れ用液剤の殺生物的安定性を強化する方法。

【請求項2】

一種又は二種以上の界面活性剤及びポリ(ヘキサメチレンビグアニド)を含有するレンズ手入れ用液剤を、ポリエチレンテレフタレート製の容器で包装することを含んでなる、レンズ手入れ用液剤の有効期限を延長する方法。

【請求項3】

液剤が、緩衝剤、キレート化剤、浸透圧モル濃度調節剤及びHLB値が18以上である界面活性剤からなる群から選択される少なくとも一種の成分をさらに含有する、請求項1又は2に記載の方法。

【請求項4】

液剤が、前記ポリ(ヘキサメチレンビグアニド)を0.0001~0.5質量%含有する、請求項1又は2に記載の方法。

【請求項5】

液剤が、HLB値が18以上のポロキサマー及びポロキサミンの界面活性剤からなる群から選択される少なくとも一種の成分を含有する、請求項1又は2に記載の方法。

【請求項6】

一種又は二種以上の界面活性剤及びポリ(ヘキサメチレンビグアニド)を含有するレンズ手入れ用液剤の殺生物的安定性を強化するための、ポリエチレンテレフタレート製の容

器の使用。

**【請求項 7】**

液剤が、緩衝剤、キレート化剤、浸透圧モル濃度調節剤及びH L B 値が1 8 以上である界面活性剤からなる群から選択される少なくとも一種の成分をさらに含有する、請求項 6 に記載の使用。

**【請求項 8】**

液剤がホウ酸塩緩衝剤を含む、請求項 6 又は 7 に記載の使用。

**【請求項 9】**

液剤が、H L B 値が1 8 以上のポロキサマー及びポロキサミンの界面活性剤からなる群から選択される少なくとも一種の成分を含有する、請求項 6 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の使用。